

令和6年度 在宅医療シンポジウムin信州 の実施について

一般社団法人長野県医師会

在宅医療シンポジウムin信州とは

- ・在宅医療や看取り、人生会議（ACP）などについての県民の関心を高め、理解を深めることを目的として、長野県医師会が主催・長野県在宅医療推進連絡協議会が後援し、平成25年（2013）より毎年開催している。
- ・長野県は面積が広いことから、東信・北信・中信・南信のいずれかで、地元郡市医師会の協力を得て開催している。
- ・当日の様子や内容について後日、地方新聞に掲載し、また30分の特別番組として民法ローカル局にて放送を行った（コロナ禍では特別番組の放送のみ行った）。
- ・人生会議（ACP）の啓発普及は新しい文化の醸成でもある。繰り返し広報することが大切との考えにより継続がなされている。
- ・ACPにリビングウィルは必ずしも必要とされないが、本県では大切なものと考えて県民に紹介している。

開催実績

年度	開催日	場所	テーマ	内 容	講 師 他	人数
H25	H26.2.22(土)	ホテル国際21 (長野市)	大切な家族だから、負担を軽くしたいから・・・ いっしょに医療・介護の明日を考えてみませんか？	・特別講演 老いを愉しむ処方箋 ・基調講演 おひとりさまでも最後まで在宅 ・パネルディスカッション つながる医療・介護	フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 ノンフィクションライター 中澤まゆみ氏 パネリスト 県医師会副会長 岡田 啓治 氏 県医師会在宅医療推進委員会副委員長 小松 裕和 氏 長野赤十字病院地域連携室 中村 妙子 氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏	500
H26	H27.1.18(日)	松本東急イン (松本市)	いっしょに医療・介護の明日を考えてみませんか？	・基調講演 がんでも認知症でも住み慣れた地域 で最後まで暮らす ・特別講演 武田流 老いとの対話 ・対談 終末期と在宅医療	医療法人社団裕和会理事長・ 長尾クリニック院長 長尾 和宏 氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 医療法人社団裕和会理事長・ 長尾クリニック院長 長尾 和宏 氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 県医師会在宅医療推進委員会委員長 杉山 敦 氏	400
H27	H27.11.1(日)	シルクプラザ (飯田市)	いっしょに医療・介護の明日を考えてみませんか？	・特別講演 武田流 老いのダンディズム ・基調講演 死ぬことと、生きることは同じ ・対談 在宅で生き抜くこと	フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 ライフ・ターミナルネットワーク代表 金子 稚子 氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 ライフ・ターミナルネットワーク代表 金子 稚子 氏 社会医療法人かやの木牛山 雅夫 氏	300

年度	開催日	場所	テーマ	内 容	講 師 他	人数
H28	H28.11.23(水)	上田東急REIホテル (上田市)	「今」知りたい在宅医療	・プレゼンテーション いっしょに在宅医療を考えよう ・パネルディスカッション 安心できる医療・介護をめざして	フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 パネリスト 神戸医院 院長 神戸 正博 氏 輝山会記念病院 リハビリテーション科 加藤 譲司 氏 訪問看護ステーション真田 若林 幸子 氏 鹿教湯病院居宅介護支援事業所 芹澤 弘子 氏 長野県介護福祉士会 畠山 仁美 氏	200
H29	H30.3.25(日)	ホテルメトロポリタン長野 (長野市)	「在宅医療」 その時、あなたは どうする…	劇団「いしかい」特別公演 ピンピンコロリで幸せに～在宅医療を 考える～ パネルディスカッション 長寿社会の医療のあり方～在宅医療の 現場から～	出演者：長野市医師会の皆さん 特別出演：武田 徹氏、松山三四六氏 パネリスト タレント 松山 三四六 氏 小谷医院 院長 小谷 素子 氏 訪問看護ステーションあゆみ 徳重 小十代 氏 コンフォートきたながいけ 川相 香子 氏 長野市中部地域包括支援センター 宮下 真理子 氏	750
H30	H30.12.2(日)	ホテルブエナビスタ (松本市)	「いま、リビングウイルを考える」～人生の最期を私らしく～	・基調講演 『良い人生だった』と思えるための終 の選択 ・ワークショップ リビングウイル（生前意思表示）を武 田徹さんと一緒に書きましょう	医療法人社団裕和会理事長・ 長尾クリニック 院長 長尾 和宏 氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏 書き方指導 長野県医師会在宅医療推進委員会委員長 杉山 敦 氏 医療法人社団裕和会理事長・ 長尾クリニック 院長 長尾 和宏 氏	510

年度	開催日	場所	テーマ	内 容	講 師 他	人数
R1	R1.11.10(日)	信州INAセミナーハウス (伊那市)	さあ、終活を考えよう～縁起でもないことを当たり前のことに～	・基調講演 「人生会議」って知っていますか？・ パネルディスカッション 人生会議で話し合うべき大事なこと	国立長寿医療研究センター 三浦久幸 氏 パネリスト 上伊那医師会会長 前澤 徹 氏 伊南訪問看護ステーション 所長 野溝 敏子 氏 駒ヶ根市役所地域保健課 介護予防係長 浜 達哉 氏	230
R2			新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした			
R3			新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からテレビ放映にて開催した 放映日：令和3年11月13日（土）14：30より約1時間 (テレビ信州) テーマ：みんなで考えよう「人生会議」		長野県医師会在宅医療推進委員会 杉山敦氏、小松裕和氏、後藤暁氏 フリーパーソナリティ 武田 徹 氏	
R4	R4.11.27(日)	浜の湯 (諏訪市)	地域包括ケアと人生会議-多職種連携と在宅医療-	・基調講演 本人の意向に沿った医療・ケアをどうすすめるか 人生会議を中心に ・パネルディスカッション 住み慣れた街で、最後まで暮らすには	筑波大学医学医療系緩和医療学 附属病院 緩和支援診療科 木澤 義之 氏 パネリスト ライフドアすわ 所長 宮坂 圭一 氏 諏訪中央病院 副院長 高木 宏明 氏 y u i 訪問看護ステーション管理者 高橋 光子 氏 富士見高原病院 医療ソーシャルワーカー 矢崎 志津 氏	240
R5	R5.12.17(日)	上田東急REIホテル (上田市)	一人でも、あなたらしく、最期まで	・基調講演 いざ実践！人生会議 ～老衰・がん・神経難病でのケーススタディ～ ・パネルディスカッション 独居でも在宅療養を可能にするには	医療法人社団弘恵会 杉浦医院理事長 杉浦 敏之 氏 パネリスト い内科クリニック 院長 井 益雄 氏 訪問看護ステーションやまなみ管理者 青木 美里 氏 居宅介護支援センターアザレアン主任介護支援専門員 望月 祐子 氏	350

年度	開催日	場所	テーマ	内 容	講 師	人数
R6	R6.11.17(日)	シャトレゼホテル (長野市)	あなたの希望を伝えよう！～人生会議のすすめ方～	・基調講演 アドバンス・ケア・プランニング－医療に関するもうひとつの終活 ・トークセッション 動画で学ぼう人生会議	筑波大学医学医療系緩和医療学 附属病院 緩和支援診療科教授 木澤 義之 氏 コメンテーター 磯村クリニック院長 磯村 高之 氏 長野赤十字訪問看護ステーション 宮入 啓子 氏 長野市地域包括ケア推進課 保健師 丸山 知恵美 氏	400

事業概要

実施日：令和6年11月17日（日）13:30～15:40

場 所：シャトレゼホテル長野 長野市七瀬1-1

対象者：一般県民、医療関係者、介護関係者、行政関係者

メインテーマ：あなたの希望を伝えよう！～人生会議のすすめ方～

参加費：無料

目 的：一般県民の在宅医療やACP（アドバンス・ケア・プランニング）への関心を高め
てもらう

参加者：400名

主 催：長野県医師会

共 催：信濃毎日新聞社

後 援：長野県在宅医療推進連絡協議会（県内の医療介護福祉関係団体により構成）

内 容

- ・ 基調講演（60分）

演題：アドバンス・ケア・プランニングー医療に関するもうひとつの終活

講師：筑波大学医学医療系緩和医療学 附属病院緩和支援診療科

教授 木澤 義之 先生

- ・ トークセッション（50分）

テーマ：動画で学ぼう人生会議

コーディネーター：武田 徹 氏（フリーパーソナリティ）

コメンテーター：磯村 高之 氏（医師）

宮入 啓子 氏（看護師）

丸山 知恵美 氏（保健師）

※トークセッションは厚生労働省が作成したACP普及・啓発用の動画の内容に対して、コメンテーターがそれぞれの立場から発言した

※内容はテレビ信州の特別番組（30分）として12月16日放送し、長野県医師会公式YouTubeチャンネルで聴講できる

<https://www.youtube.com/watch?v=MJd--S-HxhY>

受付の様子



会場の様子



特別講演



トークセッション



準備について

・メインテーマや講師の選定

長野県医師会内に設置している在宅医療推進委員会ならびに広報委員会にて、開催地の郡市医師会・地域包括ケア協議会の意見をふまえ、決定している。

・県民の皆さんへの周知

開催にあたり広告代理店ならびに人気フリーパーソナリティー等の協力を受け、テレビ、ラジオ、HPや地方新聞などを用いて一般県民へ周知している。

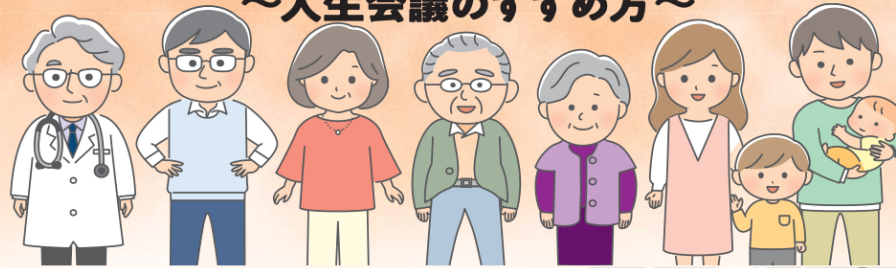
・参加申し込み

ハガキ、ファックス、HPより申し込みいただき、事前に参加券を送付し、当日持参いただく（申し込みが参加募集人数を超えた場合は抽選）。



あなたの希望を伝えよう！

～人生会議のすすめ方～



令和6年 **11月17日[日]**
 開演/13:30～15:40(開場/13:00)
 会場/シャトレゼホテル長野 長野県長野市七瀬1-1 TEL.026-219-2440



●JR長野駅東口から徒歩5分 当日、駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

基調講演 アドバンス・ケア・プランニング—医療に関するもうひとつの終活



■講師
 筑波大学医学医療系緩和医療学附属病院緩和支援治療科 教授
木澤 義之氏

●講師プロフィール
 1967年長野県諏訪市生まれ。1991年筑波大学医学専門学群卒業。1991年 医療法人財団 河北総合病院 内科研修医。1994年 筑波大学総合医コースレジデント。1997年 国立がんセンター東病院研修医(緩和ケア病棟)。1998年 筑波メディカルセンター病院医師(総合診療科、緩和ケア病棟)。2003年 筑波大学臨床医学系講師。2013年 神戸大学大学院医学研究科内科系講座先端緩和医療学分野特命教授。2022年 筑波大学医学医療系教授。

トークセッション 動画で学ぼう人生会議



■コーディネーター フリーパーソナリティ **武田 徹氏**
 ■コメントーター 医師 磯村クリニック 院長 **磯村 高之氏**
 看護師 長野赤十字訪問看護ステーション **宮入 啓子氏**
 保健師 長野市地域包括ケア推進課 **丸山 知恵美氏**

●総合司会 長野県医師会在宅医療推進委員会 **小谷 素子**

参加申込みは、ハガキ・FAX・ホームページで！
 参加ご希望の方は、ハガキ・FAX・ホームページいずれかの方法で、お申込者の①住所②氏名③電話番号④参加人数(同伴者名明記の上、1枚で4名様まで)をご記入のうえ、10月25日(金)必着でご応募ください。500名様を抽選のうえ、参加者の発表は参加券の発送をもって代えさせていただきます。※参加券のない方は、当日ご参加はできませんのでご了承ください。

参加者全員に小冊子「知っておきたい在宅医療Q&A」をお配りします。

●ハガキの宛先
 〒380-8571 長野市三輪1316-9
 長野県医師会「在宅医療シンポジウムin信州」係
 ●お申込み FAX: 026-235-6120
 ●特設ホームページ: <https://nagano-hmc.org>
 ●お問合せ TEL.026-219-3600

主催:長野県医師会 共催:信濃毎日新聞社 協力:長野市医師会
 後援:長野県在宅医療推進連絡協議会(長野県歯科医師会、長野県薬剤師会、長野県看護協会、長野県理学療法士会、長野県作業療法士会、長野県介護支援専門員協会、長野県介護福祉士会、長野県訪問看護ステーション連絡協議会、長野県社会福祉協議会、長野県栄養士会、長野県柔道整復師会、長野県健康福祉部)

良かった点

- 当日のアンケート結果より、講師の木澤先生の講演が、大変わかりやすかったとの意見が多かった。
- 講演の中で参加者が自分の思いや希望を実際に行政が作成している資料に記載するなど、人生会議の一部を体験することができた。
- トークセッションについて、動画を使用したことによりシンポジウム全体の内容に変化をつけることができた。
- トークセッションについて、事前に打ち合わせをおこなったことにより、コメントターの発言内容や発言の時間など詳細を決めることができた。
- テレビやラジオ、地方新聞など多くの媒体により周知した結果、目標としていた参加者数を達成できた。

反省点

- ・配布資料の種類が多く、どの資料の説明をしているかわかりづらい場面があった。
- ・在宅医療や人生会議（ACP）について地域の実例があった方がより共感を得られたのではないかな。
- ・事前に参加者からの質問をWEB、はがき等で寄せていただき、会場でお答えするといった形式もあっていいのではないかな

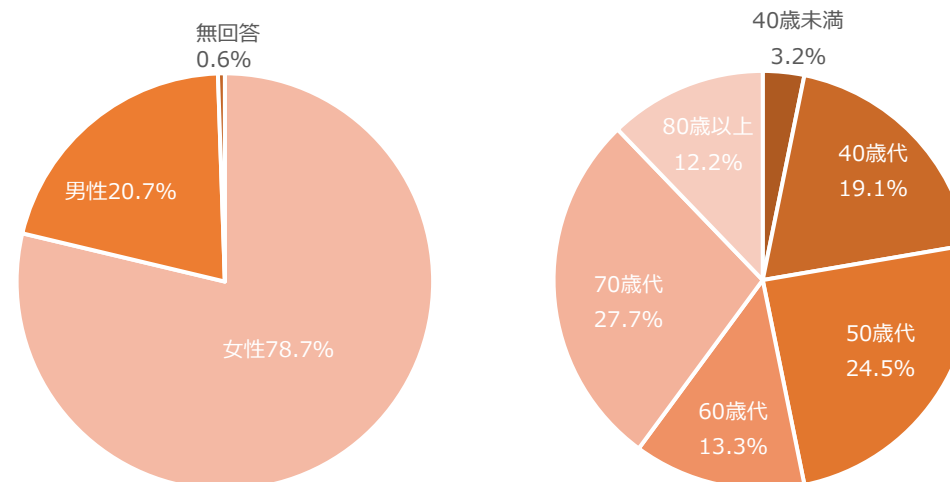
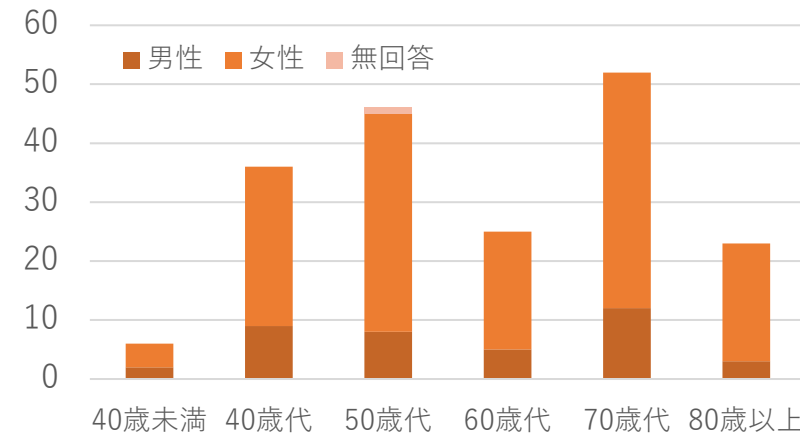
アンケート結果

●回収状況

当日来場者全員（約400名）にアンケートを配布し、回収できたのは188通。
全体の約5割の方から回答を得た。

■設問 1) あなたの性別は？ 2) あなたの年齢は？

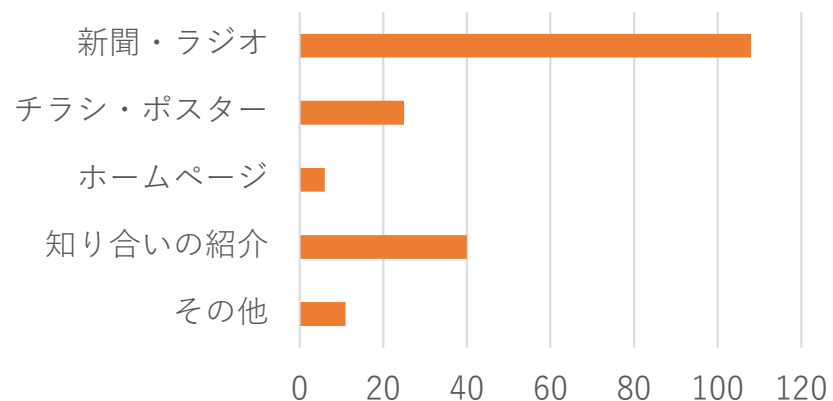
性別 年齢	女性	男性	無回答	合計
40歳未満	4	2	0	6
40歳代	27	9	0	36
50歳代	37	8	1	46
60歳代	20	5	0	25
70歳代	40	12	0	52
80歳以上	20	3	0	23
合計	148	39	1	188



■設問 3) このシンポジウム開催を
何で知りましたか？

新聞・ラジオ	108
チラシ・ポスター	25
ホームページ	6
知り合いの紹介	40
その他	11
計	190

※複数回答あり

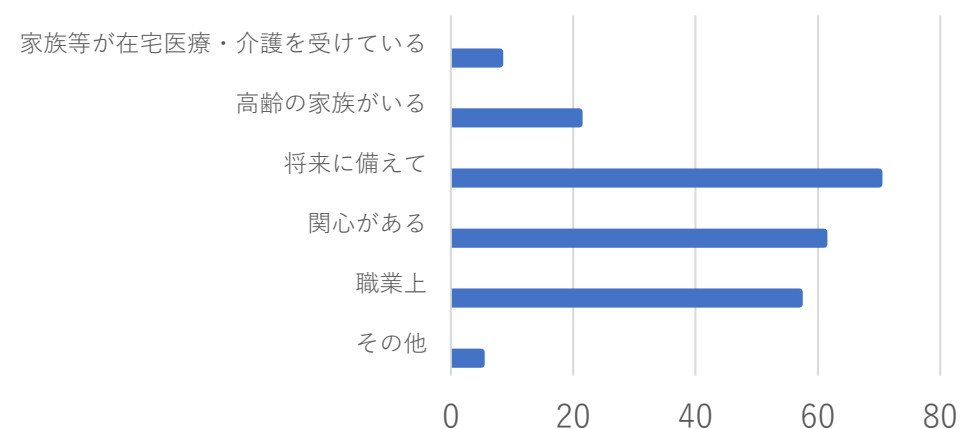


その他回答の内容：職場、職場研修、勤務先で回覧したチラシ、
広報ながの、長野県柔道整復師会からの案内、
フレッシュ情報

■設問 4) シンポジウム参加の動機は何ですか？

現在、家族等が在宅医療・ 介護を受けている	8
高齢の家族がいる	21
将来に備えて	70
関心がある	61
職業上	57
その他	5
計	222

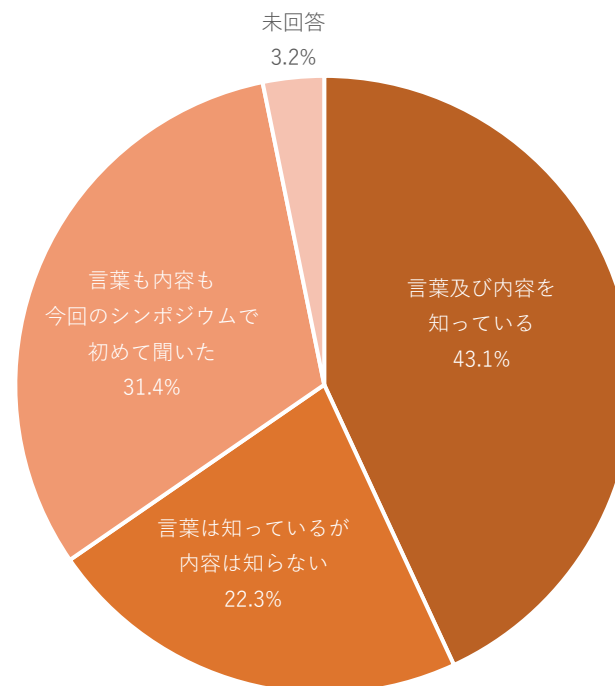
※複数回答あり



その他回答の内容：一人で暮らしています。最後の為に。
医療従事者、Ca通院、家族にも知ってもらいたかった、入院中、
12月から介護が始まる予定、1週間後に介護を受ける

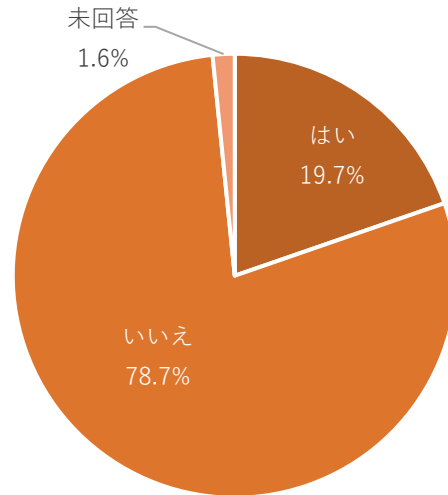
■設問 5) 「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）」について

言葉及び内容を知っている	81
言葉は知っているが内容は知らない	42
言葉も内容も 今回のシンポジウムで初めて聞いた	59
未回答	6
計	188



■設問 6) 人生会議をしたことはありますか？

はい	37
いいえ	148
未回答	3
計	188



その他回答の内容：
会議ほどの事でなく、冗談風に
仕事上似たような事はしたことがある、もしバナカードで

■設問 7) 今回のシンポジウムに参加して
人生会議をしてみたいと思いましたが？
(設問6でいいえと答えた方のみお答えください)

したい	88
機会があればしてみたい	72
したいと思わない	1
未回答	4
計	165

※設問6ではいと答えた方の回答も含まれます

